

新橋・虎ノ門地区まちづくりガイドライン 意見交換会ニュース

新橋西・南エリア
2018.3.20

新橋西・新橋南エリアでの意見交換会を開催しました

平成 30 年3月 20 日(火)の 14 時 00 分から南桜公園管理棟で、新橋・虎ノ門地区まちづくりガイドラインについての意見交換会を開催しました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

意見交換会では、地域で大切にされている資源やまちの魅力、地域で行われているコミュニティ活動などについて意見交換しました。

出された意見を模造紙にまとめ、グループごとに発表していただきました。意見の詳細は裏面をご覧ください。

意見交換会においていただいたご意見をふまえて、新橋・虎ノ門地区まちづくりガイドラインの中間案を作成し、出来上がりましたら、区民の皆さんのご意見を広くお伺いする中間案説明会を開催する予定です。今後も引き続きご協力の程よろしく申し上げます。



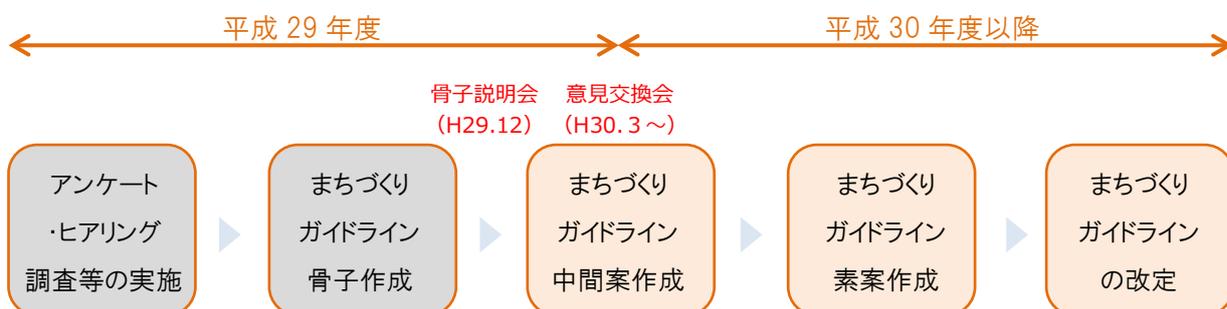
まちづくりガイドラインとは

- 港区のまちづくり分野の最上位計画である「港区まちづくりマスタープラン(平成 29 年3月)」に沿って、地域ごとの特性に応じたよりきめ細かな目標や方針、方策を示すまちづくりの手引きとして定めるものです。
- ガイドラインを策定した地域では、地域特性やニーズに応じた事業や活動を進めることで、地域の課題を解決し、個性をいかしたまちづくりを推進します。

意見交換会とは

- エリアごとに開催し、区民の皆さんからきめ細かな地域の情報や実情などを伺い、地域の課題や魅力について話し合う会です。
- 区民の皆様からいただいたご意見をふまえた、新橋・虎ノ門地区まちづくりガイドラインの中間案、素案説明会の開催については、決まりましたら区の広報や HP 等でお知らせいたしますので、ぜひご参加ください。

まちづくりガイドラインの改定スケジュール



新橋・虎ノ門地区に関する取組について、様々なご意見が出されました

※意見交換会の内容を要約・整理して掲載しています。

歴史からみる地域特性

- 新橋駅の鉄道開発前には、横浜の居留地へ向かうシャトル幌馬車が運行していた。
- 鉄道発祥の地であることを広く知ってほしい。
- エリア北側の道路が昔は川だった。当時は川を中心に物流が行われるなど、海や水にゆかりのあるエリアである。

地域内組織間連携の促進

- PTA では、地域清掃や花植えなどの活動を行っている。今後さらに地域の町会など他組織と連携することができると良いのではないかな。

学区単位でのコミュニティ形成

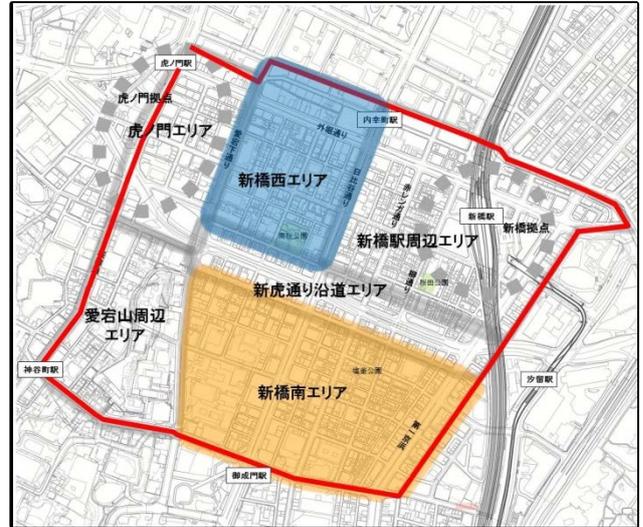
- 港区内に中学校が 10 校程度存在するが、コミュニティ活動は学校単位で考えると良いのではないかな。

神社の歴史と地域性

- 日比谷神社は3、4回の移動を経て現在の場所に位置しており、日比谷ではないが日比谷神社と名付けられている所以である。
- 地域ごとに神社の縄張りが存在する。地域活動の単位の参考になる。

防災訓練を通じたまちの活性化

- 東日本大震災を契機に、三之部・四之部合同の防災訓練を開催している。震災後には人口が減少してしまったが、訓練には平日の在勤者を含め約 1,000 人が参加するなど、この活動を通してまちを活性化させることができている。
- 在勤者も含めた防災訓練の経験が、次なる災害時に生きるはずである。



昔ながらのまちのにぎわい

- 昭和初期のころ、銀座や新橋では物がよく売れた。戦争でまちは一から再建されることとなったが、人の流れやにぎわいは過去から変わらず残っている地区の魅力である。
- 新橋南エリアは昔小さな店舗でにぎわっていたが、現在では人も店舗も少なくなってしまった。
- 昔は虎ノ門駅周辺の外堀通り沿道で植木市が開催されるなど、にぎわいが創出されていた。

観光スポットとしての拠点形成

- 観光、在住を問わず外国人が増加していると感じる。
- 新旧の景色の入りまじりをフォトスポットとしてPRするなど、観光を促進するような取り組みを行うと良いのではないかな。

道路整備の経緯

- 外堀通りは戦前には道幅が狭かったが、戦火を食い止める目的で拡幅されたことを契機に、現在のような広幅員道路になっている。

まちづくりガイドラインや意見交換会について感想やご意見などお寄せください！

港区 街づくり支援部 都市計画課 街づくり計画担当（電話 03-3578-2210、港区役所本庁舎6階）

芝地区総合支所 まちづくり課 まちづくり係（電話 03-3578-3104、港区役所本庁舎1階）

〒105-8511 東京都港区芝公園 1-5-25